日本ユニセフ協会主催・文部科学省後援
～第53回 ユニセフ研修研修会～
講演とワークショップ

ー 持続可能な世界の創り手を育むために ー
「学びに火をつけろ！」
（前半用）

日時：2020年1月30日（木）
15:05～16:35

日本ESD学会副会長
江東区立八名川小学校 前校長

手島利夫

熱中時代・水谷豊さんの頃です

手島利夫です。
私にも、若い時がありました。

教諭として、3校、18年間、
教頭として、3校、10年間、
校長として、2校、13年間、
いつの間にか41年が・・・。

社会科の授業が好きでした。
それが、ユネスコスクールと
出会って、視野が広がり・・・

ESD持続可能な開発のための
教育と出会い。色々と受賞し、
家内の信頼も、少し回復し、
ジャパンSDGsアワードも受賞。
2年間で150回、講演してます。

本当はスポーツカイトが好きで
風が吹くとソワソワします。

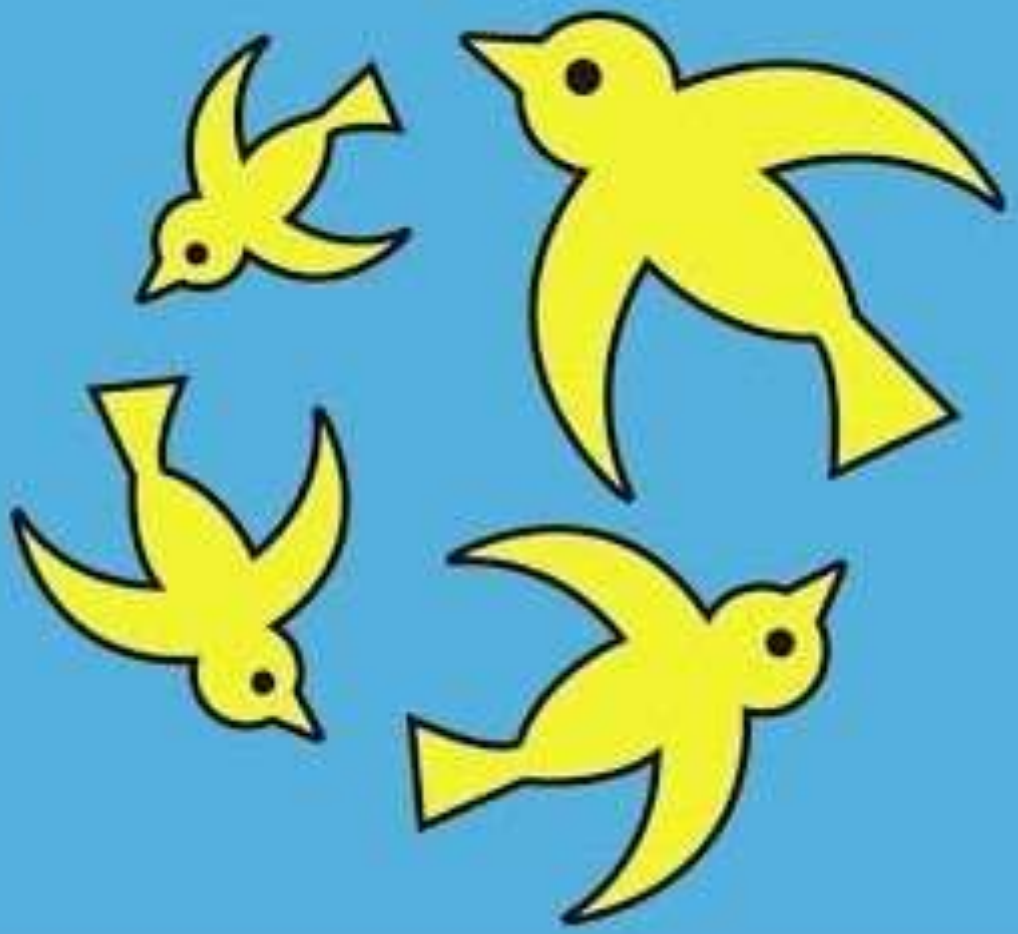
本年、4月から小学校の学習指導要領が全面実施となります。また中学校・高等学校についても、順次全面実施されていきます。

行政として・校長会長として具体的には何をしたらいいのでしょうか。何をしなくてはならないのでしょうか。

初めに学習指導要領の話です。文部科学省の資料をご覧ください。

生きる力

学びの、その先へ



子供の未来を支える皆さまと共有したい

新しい学習指導要領

①変わりゆく**時代の変化**に合わせて、子どもたちの学びも変わっていく

②学習指導要領が改訂された・・**学びを進化させる**

③保護者・地域の方も一緒に加わって、社会全体で応援してほしい・・**社会に開かれた教育課程**

情報が世界を瞬時に駆け巡り、世界を変える

- どんな知識も瞬時に取り出せる魔法の機械ですね。
- 個人の通話だけでなく、情報発信基地になる。
- 世界の５０億人の知脳がつながり、情報の共有が広がる。また、AIとも、機械ともつながっていく。

もう９年・・・

東京弁護士会サイト写真展ポスターより

BIGLOBEニュースより　福島第一発電所航空写真

巨大台風の発生

（NHK**クローズアップ現代2013年11月18日フィリピン巨大台風の衝撃）**

中心気圧は900ヘクトパスカルを下回り、
最大瞬間風速は100メートルを超えます。

この秋に来たのが、台風15号であり、台風19号でした。

その勢力を保ったまま、台風は関東に直撃する可能性が指摘されていました。

東京に住んでいる人は、あまり、意識がないですけど・・・

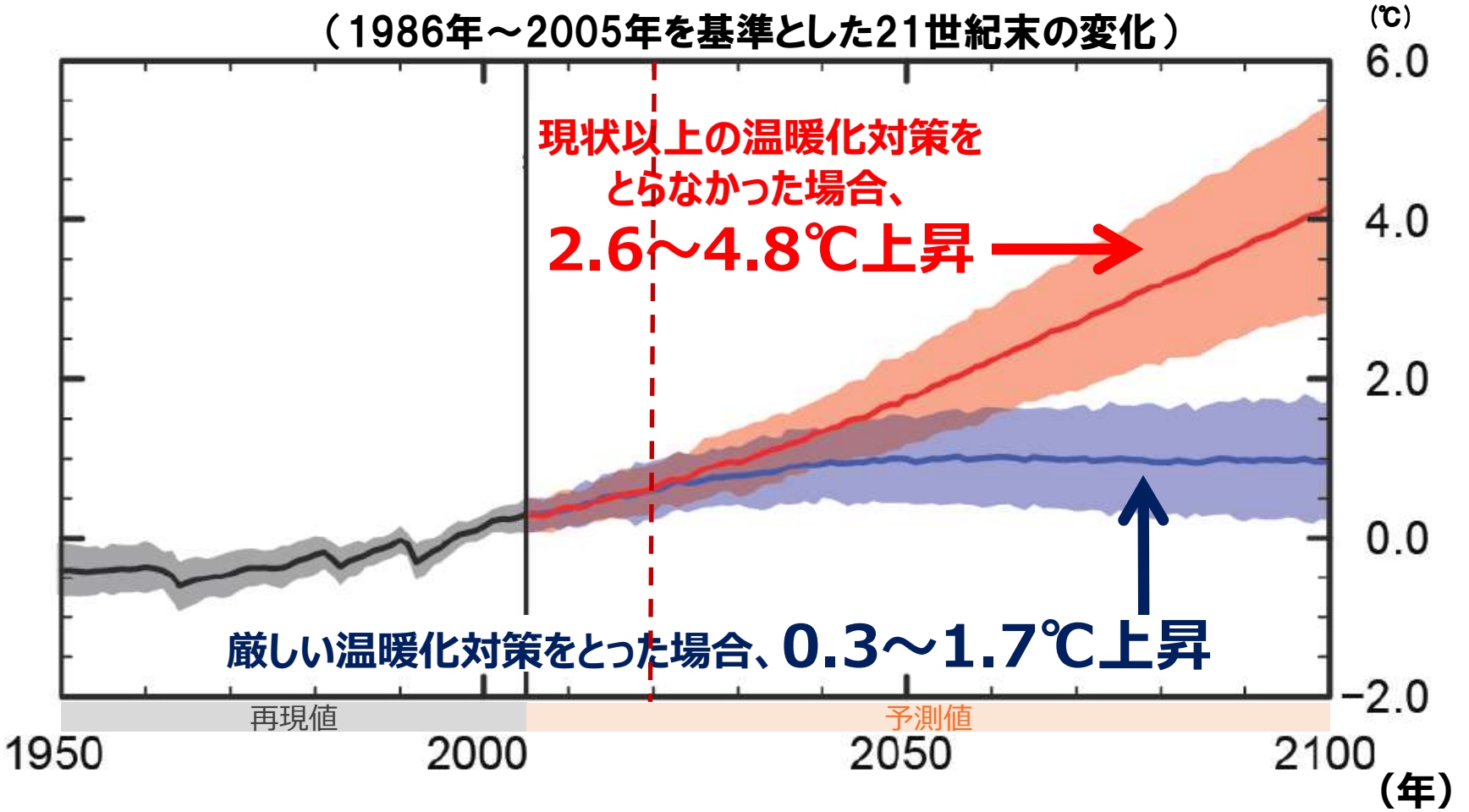
これ19号の衛星写真ですが・・・

IPCC AR5より

21世紀末に最大で4.8℃上昇

世界の平均気温の変化の予測

（1986年～2005年を基準とした21世紀末の変化）



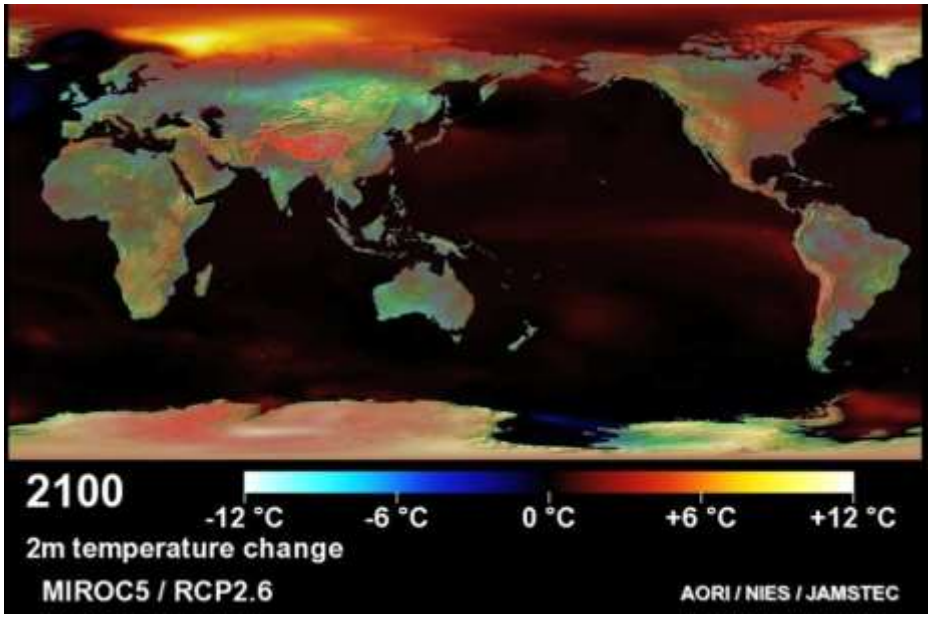
出典：IPCC AR5 WG1 政策決定者向け要約　図 SPM.7

今の世界はどちらに向かって　進んでいると思いますか。

＊1986年～2005年を基準とした変化

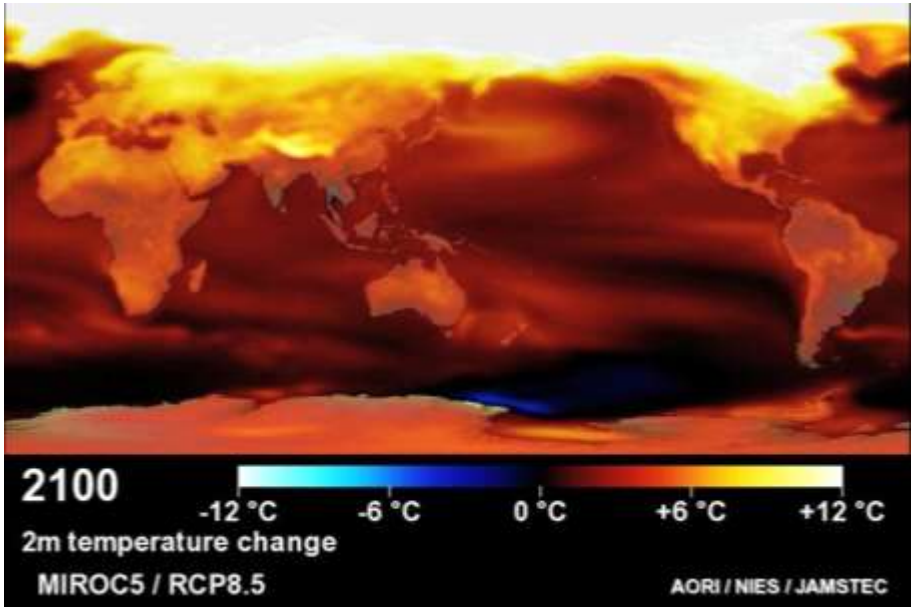
2100年までの気温変化の予測

厳しい温暖化対策を取った場合



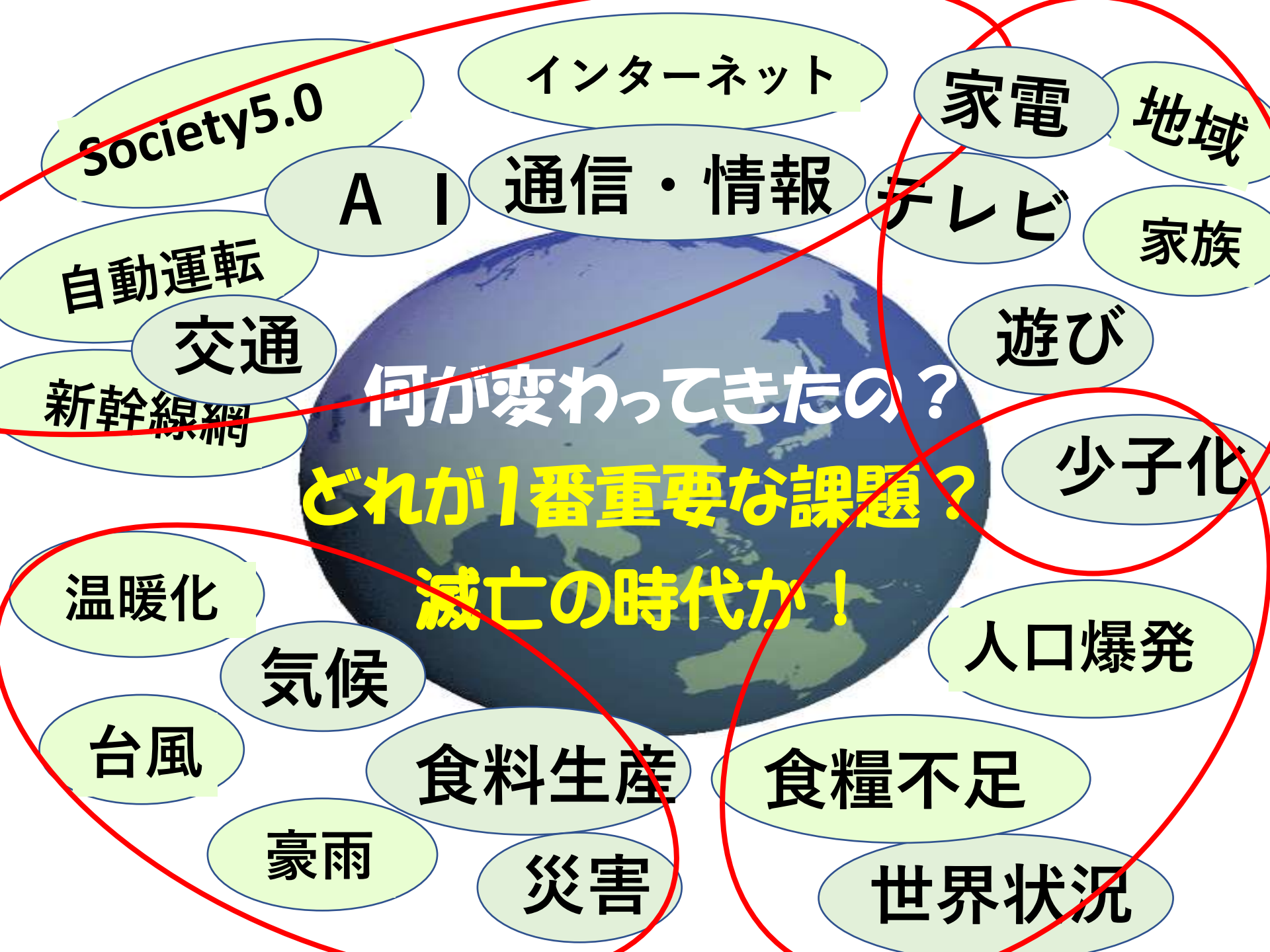
地表から2メートルの高さの気温変化

現状以上の温暖化対策を取らなかった場合



地表から2メートルの高さの気温変化

今の世界はどちらに向かって　進んでいると思いますか。


Society5.0
インターネット
家電
地域
ＡＩ
通信・情報
テレビ
家族
自動運転
交通
遊び
新幹線網
何が変わってきたの？
どれが1番重要な課題？
減亡の時代か！
少子化
温暖化
気候
人口爆発
台風
食料生産
食糧不足
豪雨
災害
世界状況

ー　私たちの社会の現実　ー

・情報機器の発達により人　　ながり、

・私たちの世界は激しく変　　ている。

・地球の温　　は確実に進行している。

・変化は、加速度的に速　　りそうだ。

・社会の　　が危うくなっている。

・日　　だけではうまくやっていけない。

（私、自校、日本、人間）

子どもたちを取り巻く世界はグローバル化・情報化が進む中、激しく変化しております。

世界の条件が変われば、物ごとの正解もどんどん変わります。決まった正解のない社会

そして、そのような時代に求められる人間像も大きく変わってきています。

（1998年告示）

しかし「ゆとり教育」による学力低下は、困ったものだ。学力こそが重要だ！

というの声もあります。
みなさんはどう思う？

「ゆとりの中で生きる力を育てる」というけれど・・・

「ゆとり教育」による学力低下は、困ったものだ。学力こそが重要だ！

というお声もあります

みなさんのお考えはどちらですか？？

ゆとりによる学力低下が問題だ！

今までの学力だけじゃダメでしょ！

そもそも、知識・理解中心の日本の「学力」は、そして、日本の教育は

今の世界で どんな価値があるのでしょうか。

この後お示しする4枚のスライドは尾木直樹先生のご著書からお借りしたものです。

イギリスの教育専門誌タイムズ・ハイヤー・エデュケーションによる

2013、2014, 2015、
3年連続1位

順　位	大　学	国
1	東京大学	日　本

アジアの中での
大学の順位が
急　落

2016　THEアジア大学ランキング

順位	大学名	国・地域
1	シンガポール国立大学	シンガポール
2	南洋理工大学	シンガポール
2	北京大学	中国
4	香港大学	香港
5	清華大学	中国
6	香港科技大学	香港
7	東京大学	日本
8	ポハン（浦項）工科大学	韓国
9	ソウル大学	韓国
10	韓国科学技術院	韓国
11	京都大学	日本
23	東北大学	日本
24	東京工業大学	日本
30	大阪大学	日本

世界でも

2014年に20位だったのが

↓

2016年に39位

THE世界大学ランキング2016-2017

順位	大学名	国・地域
1	オックスフォード大学	イギリス
2	カリフォルニア工科大学	アメリカ
3	スタンフォード大学	アメリカ
4	ケンブリッジ大学	イギリス
5	マサチューセッツ工科大学	アメリカ
6	ハーバード大学	アメリカ
7	プリンストン大学	アメリカ
8	インペリアル・カレッジ・ロンドン	イギリス
9	チューリッヒ工科大学	スイス
10	カリフォルニア大学バークレー校	アメリカ
10	シカゴ大学	アメリカ
39	東京大学	日本
91	京都大学	日本
201～250	東北大学	日本
251～300	大阪大学	日本
251～300	東京工業大学	日本

出典：Times Higher Education：Asia University Rankings 2016, World University Rankings 2016-2017

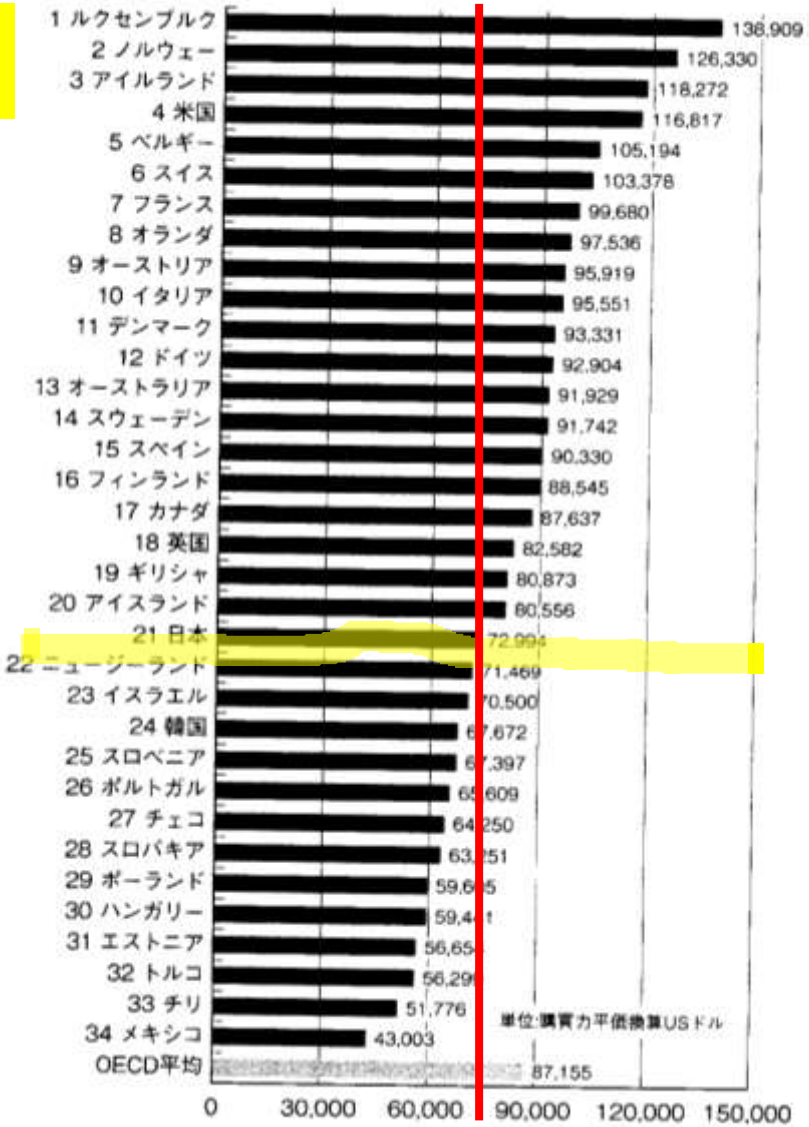
給料（労働生産性）でも

労働生産性はルクセンブルグの半分にしか評価されていない

これで同じ収入を得るには、ルクセンブルグやノルウェーの2倍の時間、働くしかない。

生産性の低い労働者に、他国と同じ給料を払ったら、経営は、すぐに破綻する。

シンガポールも香港もＯＥＣＤに加盟していないので出ていません。



出典：公益財団法人日本生産性本部「日本の生産性の動向」2015年版

日本の国際競争力

「経済状況」「政府の効率性」「ビジネスの効率性」「ビジネスインフラ」で評価している国際競争力
日本は、1992年までは1位をキープ、その後1997年に17位に急落し、2015年には27位まで凋落

IMD世界競 国際経営開発研究所(IMD)による世界競争力ランキング

	2009年	2010年	2011年	20 年
1	アメリカ	シンガポール	香港	香港
2	香港	香港	アメリカ	アメリカ
3	シンガポール	アメリカ	シンガポール	スイス
4	スイス	スイス	スウェーデン	シンガポール
5	デンマーク	オーストラリア	スイス	スウェーデン
6	スウェーデン	スウェーデン	台湾	カナダ
7	オーストラリア	カナダ	カナダ	台湾
8	カナダ	台湾	カタール	ノルウェー
9	フィンランド	ノルウェー	オーストラリア	ドイツ
10	オランダ	マレーシア	ドイツ	カタール
	日本（17位）	日本（27位）	日本（26位）	日本（27位）

	2013年	2014年	2015年	2016年
1	アメリカ	アメリカ	アメリカ	香港
2	スイス	スイス	香港	スイス
	香港	シンガポール	シンガポール	アメリカ
4	スウェーデン	香港	スイス	シンガポール
5	ガポール	スウェーデン	カナダ	スウェーデン
6	ノル ー	ドイツ	ルクセンブルク	デンマーク
7	カナダ	カナダ	ノルウェー	アイルランド
8	アラブ首長国連邦	ラブ首長国連邦	デンマーク	オランダ
9	ドイツ	デン ク	スウェーデン	ノルウェー
10	カタール	ノルウェー	ドイツ	カナダ
	日本（24位）	日本（21位）	日本（27位）	日本（26位）

出典：IMD：World Competitiveness Ranking（2009-2016）

10:40

シンガポールでは、1997年に

「考える学校、学ぶ国家」というビジョンを打ち出し、

資質・能力を育むコンピテンシーベースの教育に舵を切り、

勉強から学習へ、また教授法の見直し等を進める

香港 教育コミッション（諮問会）では、2000年に

経済成長、雇用可能性の教育から、

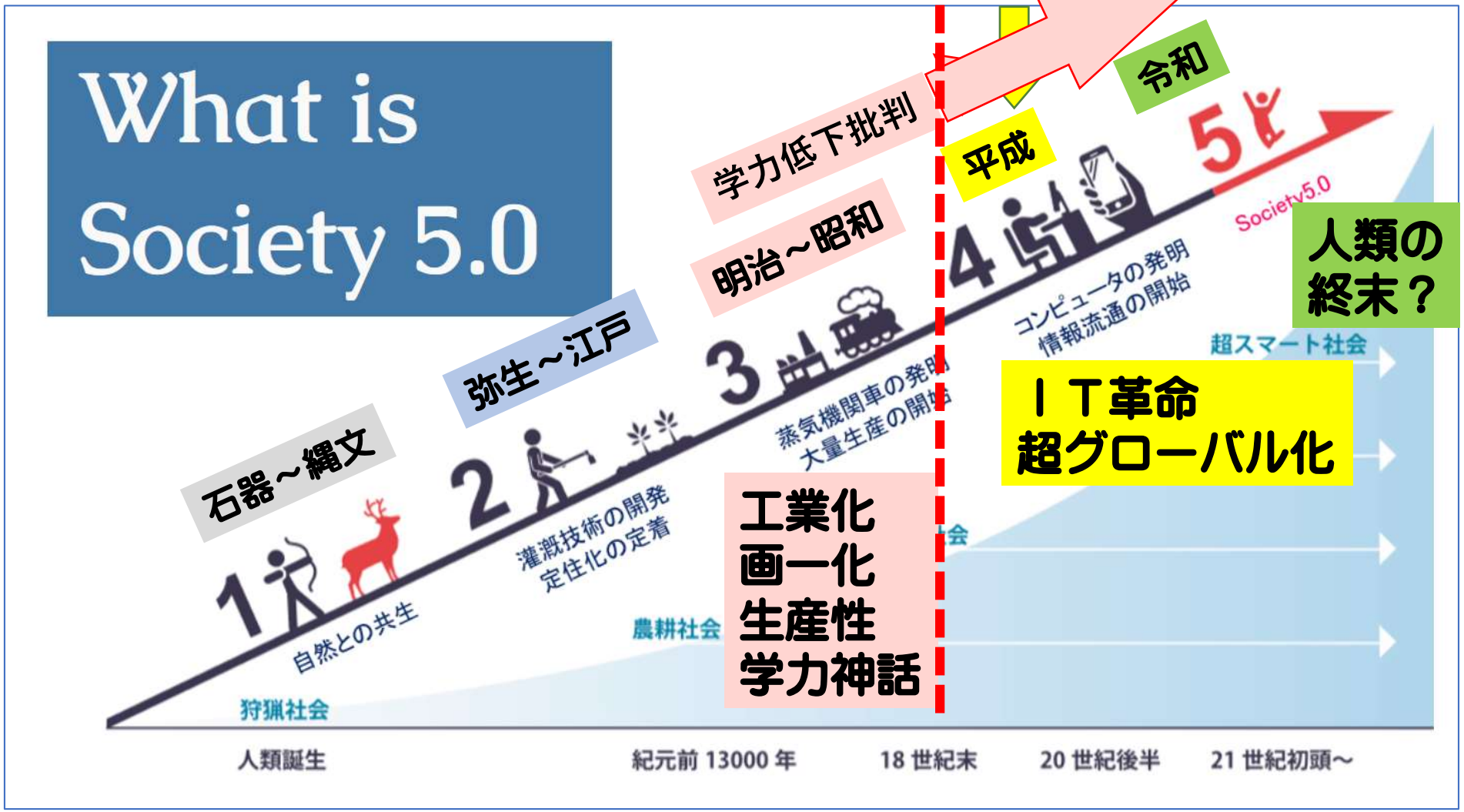
社会に必要な人材、新たな世界に住む人々の質へ転換

「アジアにおける教育の質的変化」2019年9月5日教育新聞　木村大輔による

KeidanrenSDGs

B20 TOKYO 2019 | Society 5.0 for SDGs

平成10年「ゆとりの中で生きる力を育む」



①変わりゆく**時代の変化**に合わせて、子どもたちの学びも変わっていく

②学習指導要領が改訂された・・**学びを進化させる**

③保護者・地域の方も一緒に加わって、社会全体で応援してほしい・・**社会に開かれた教育課程**

・学びを進化させるって、

具体的にはどうすればいいの？さっきの映像では明確には示されていませんでした。

激変する、温暖化の進む世界、答えのない時代。
ＡＩとも共存して、生きていく人間。

（もう、子どもだけの問題ではなくなりますね）

・私たち人間にはどんな資質・能力が求められているのでしょう。

このような現実を前に、日本の
学校教育 を変えるとしたら、

どのように変えていく
必要があるのでしょうか。

※　中教審の委員さんになったつもりで、
「ガツン！」と書きましょう！！

これからの時代に皆さんが重要だと思う
教育上のキーワードを書いてください。

（ポストイットに、サインペンで横書きしてください。
相談なしで、やりましょう。2分間でなるべくたくさん！）

グループワークと
ワールドカフェ交流です。

① 全員の書いたカードを全部、模造紙上に出して互いに読み合います。
同じ仲間のカードはまとめます。
（ここまで1.5分）

② 線で囲んだり、それをつないだり、見出しをつけたりしながら構造化します。
（ここまで3分）

③ どういう教育を進めたいか説明の練習をします。（ここまで5分）

Remove Inequality
Sustainable Living City
Lifeonland
Partnership for the goals
Small class

④　次にグループの中から説明者を選びます。
説明者は、自分たちが創った「教育改革案」
について、他の班の人に1分20秒で説明をします。

あとの人たちは、他のグループに学びの旅に出ます。

⑤　聞いていた人たちは、拍手をして、時間があれば
質問します。合図があったら次のグループに移動
します。
説明者は，移動せずに、次のグループにも説明を
します。

⑥　聞いていた人たちは、合図があったら次のグル
ープへ移動します。

Human Impacts
人間活動による影響
- Invasive species
- Soil/water quality
- Infrastructure
外来種
土壌/水質
インフラ
~D~

学習指導要領には、どのように書かれているのでしょう。
前文と総則を用意しました。１５～６ページありますが
読んでみましょう。
皆さんが考えたこと、重要と思ったことが、どのように書かれているでしょうか。
それとも、書かれていないのでしょうか。

5分間でチェックしてみましょう。

新しい学習指導要領では
どのように言っているでしょう

今回の改訂では、学習指導要領に前文がつきました。

法令に前文が加えられるって、前代未聞のことですよ。
今回の学習指導要領には、これが書き加えられたのです。
改訂の主旨を特に強調するためのものです。

学習指導要領の前文と総則に書かれていることをしっかり読み込むと、これからの世界に通用する「人間」や、そこに向かう学びのあり方が見えてきます。皆さんが考えたこと、重要と思ったことが、どのように書かれているでしょうか。

10年前の学習指導要領

個人の成長

児童の人間として調和のとれた
育成を目指し・・・（個性を生かす）

個人の成長

新しい学習指導要領（前文）

社会人としての役割

自分のよさや可能性を認識する とともに

あらゆる他者を価値のある存在として
尊重し、多様な人々と協議しながら
様々な社会的変化を乗り越え、
持続可能な社会の創り手となる

豊かな人生を切り拓き、

ことができるようにすることが求められる

この考え方は、ESDそのものです

(資料の１５ページで確認しましょう。）

学習指導要領では具体的には

知識や技能だけでなく

ボーッと生きてんじゃねぇよ！

（厳しい時代をたくましく）

「生きる力」を育む

1、課題解決に必要な
- 思考力
- 判断力
- 表現力

- 主体的に学習に取り組む態度
- 多様な人々との協働　コミュニケーション能力

2、豊かな心や創造性

3、健康で安全な生活と豊かなスポーツライフ（17ページ）

教育課程の編成において

総合的な学習の時間の目標と関連を図り

①教科横断的に学ぶ　（19ページの２）

（カリキュラム・マネジメント）

教育課程の実施において

②主体的・対話的で深い学び

に向けた授業改善　（22ページ１の⑴・・・つまり）

《探究的・問題解決的な学び》のこと

10:50

第６学年　「未来にはばたけ」学習カレンダー

江東区立八名川小学校

教科領域	６月	７月	８月	９月	１０月	１１月	１２月	１月	２月	３月
国語										
算数										
理科										
社会										
総合										
英語										
特活										
道徳										
音楽										
図工										
体育										
家庭										

① SDGsの視点から未来について、自分の考えをもつ

未来がよりよくあるために

⑤ これからの日本について考える

② 戦争中の生活や人々の願いを知る

長く続いた戦争と人々の暮らし

新しい日本、平和な日本へ

⑧ 世界の現状を見つめ自分の生き方・学び方について考える

③ 将来の夢について考え、自分を見つめる

未来にはばたけ！

世界が１００人の村だったら

⑥ 自分がなりたい職業を選び、実現への道筋を調べる

八名川まつり

卒業式

⑦ 調べたことを地域・保護者に発表する

④ 将来の自分の姿を想像し、立体作品を作る

１２年後の私

カリキュラム・マネジメント

従来の教科分断的な発想から、教科横断的な発想への飛躍が必要！

環境の教育　多文化理解　人権・命の教育　学習スキル

◎主体的・対話的で深い学びの実現に向けた 授業改善 を通して、生きる力を育むことを目指す。

・基礎的・基本的な知識・技能の習得 と活用
・思考力・判断力・表現力等の育成
・主体的学習態度や多様な人々との協働
・豊かな心や創造性の涵養
・学びに向かう力、人間性等

学習規律

ベーシックドリル

などが、どうしたら自然に身についてくるの。
詰め込み教育をすると主体性も、豊かな心も育ちにくい。
別々にやろうとしても時間ばかりかかる！
だから

ＥＳＤカレンダーを工夫して、その中で学習をつなげカリキュラム・マネジメントすることで、活用能力を高める。

問題解決的な学習過程を重視して、その中に、対話的な協働場面を位置づけることで問題解決能力を高める。

主体的・対話的な学習過程

【学びに火をつける】 ⇨ **【調べる】** ⇨ **【まとめる･実行する】** ⇨ **【伝え合う】**

単元全体に関わる大きな問題意識を共有することが重要。目標に向けて、教師の仕掛ける能力が成否を分ける。下に示した「火をつける３つのステップ」を意識して指導する。

「計画する→調べる」というステップ。予想を立て、何時間で、どんな方法で、だれに聞いて、どこに行って、どうやって調べるか、どのようにまとめ、それを誰に伝えるかなど

ポートフォリオ等を活用しながら、効率よくまとめる。
発表練習では、助言カード等を活用する。
友達と練習の交流をさせることで、説得力のある結論が導き出せる。

○○報告会、八名川まつり（ＥＳＤ学習まつり）など、子どもたちが、学年や学校・地域を越えて発表したり、行動したりする場を設定する。自ら考えたことを進んで実行させる。

1，出会う

①体験活動や資料をもとに基本的な事実と出会い，共有する
②多様な気づきや感想を共有する

2，気付く

①教師が提示したり、子どもが調べたりして合った矛盾する事実や意表をつく話や資料等から疑問を感じ、書き出す

3，問題意識をもつ

①グループや学級全体で疑問を出し合い、分類・整理して学習問題化する
②問題について予想をする

子どもの疑問に
「それはね・・・」
と答えを教えるのは、
昔の教育！！
「学びに火をつける」
ことが重要。

『こどもの学びに火をつける』際の3つのステップ

①

＜問題に気づかせる＞

1) 体験活動や提示資料をもとに**基本的な事実と出会う**

2) 体験したり資料を見たりしたことから、多様な気づきや感想などをもち、それを**共有する**

親しみ・憧れ・共感

②

＜　火をつける　＞

3) 教師が提示したり、子どもが調べたりして出合った**矛盾する事実**や**意表をつく話**や資料等から**疑問を感じ**、書き出す

それらをひっくり返す

③

＜テーマを決める＞

4) グループや学級全体で**疑問を出し合い**、**分類・整理して**まとめ、**学習問題をつくる**

5) 問題について、自分なりの**予想**をする

疑問から学習問題へ

（例）「SDGsの導入授業」にはどんな学習活動が必要か

①	②	③
＜問題に気づかせる＞	＜　火をつける　＞	＜テーマを決める＞
		ＳＤＧｓについておよそを理解し、学びや取り組みに対して、強い意志や意欲を持つ
親しみ・憧れ・共感	常識をひっくり返す	驚きから学習問題へ

（例）「SDGsの導入授業」にはどんなステップが必要か

①

＜問題に気づかせる＞

1) 人類が２４０万年生き続けてきた中で様々な課題を「**克服**」してきたことを実感する。

2) 現在の私たちにも様々な課題があることに気づく 。

◎仲間と楽しい体験（話づくりと共有）をさせる。カードの分類

親しみ・憧れ・共感

②

＜　火をつける　＞

3)「海水の温暖化」を例に、自分たちの視野の狭さを実感させ、学びの必要性を自覚する

４) 自分は気づかなかった重要そうな課題を探して、シールを貼る

ＳＤＧｓ「海の豊かさを…」でプラごみばかりの視野の狭さに気づかせる

常識をひっくり返す

③

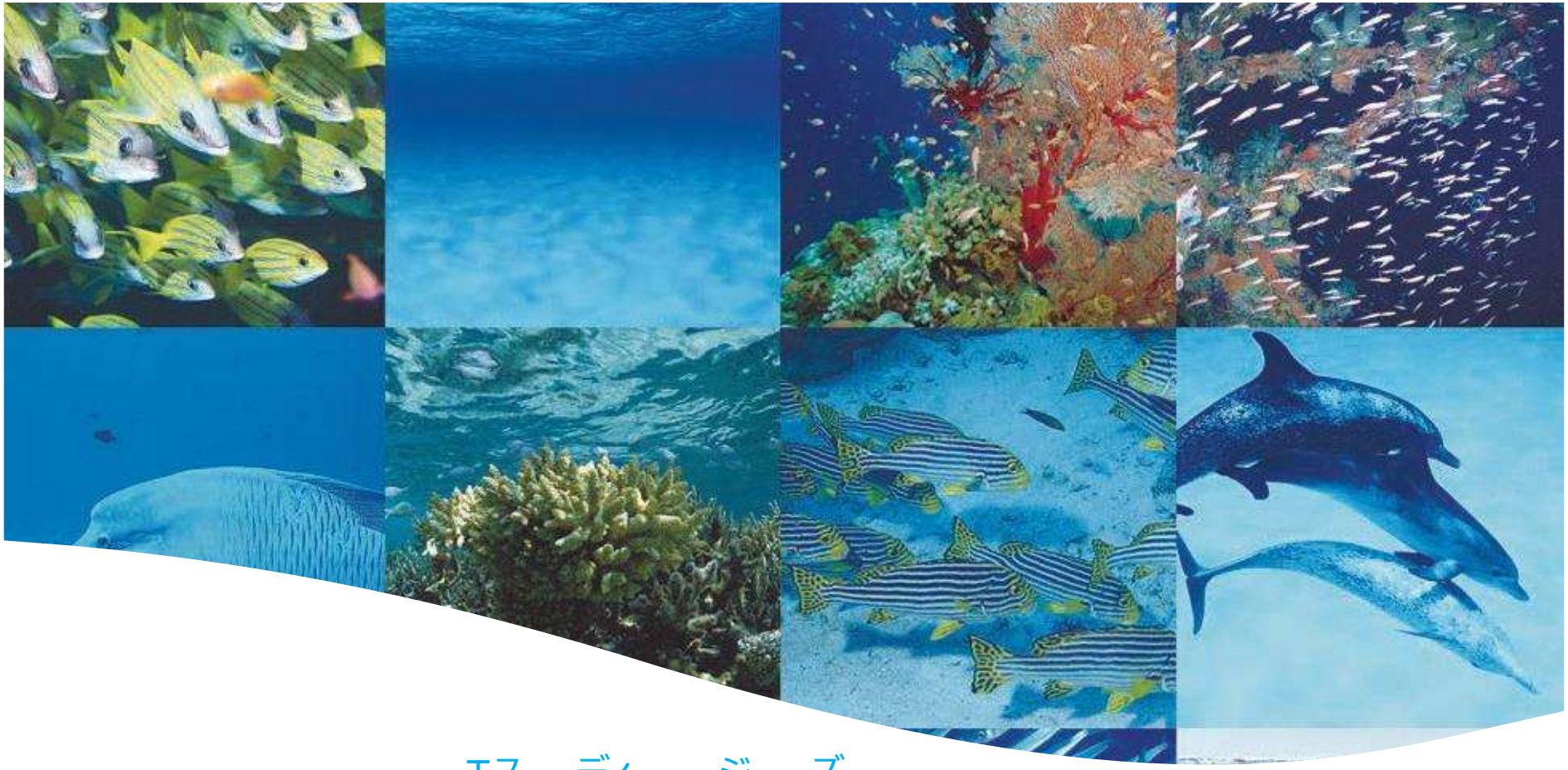
＜テーマを決める＞

5)「子どもに世界を変える力はあるだろうか」と問いかけ、世界で、日本で活躍する子どもの姿にふれさせる。

〇マララさん、グレタさん、坂口さん、

※大人のもっている温暖化対応策を教えたり、取り組ませようとしないこと。

驚きから学習問題へ



出張授業SDGs（エス ディー ジー ズ）ってなんだろう?

日本財団 THE NIPPON FOUNDATION　海と日本 PROJECT　朝日小学生新聞

こども海の学習プログラム普及プロジェクト　講師：日本ESD学会副会長　手島利夫

No one will be left behind

「だれも置き去りにしない」

意見の合わない人とも…

互いに目を合わせて、
笑顔でよろしく！

テーマは克服（こくふく）です。

チコちゃん風に話をすると・・・

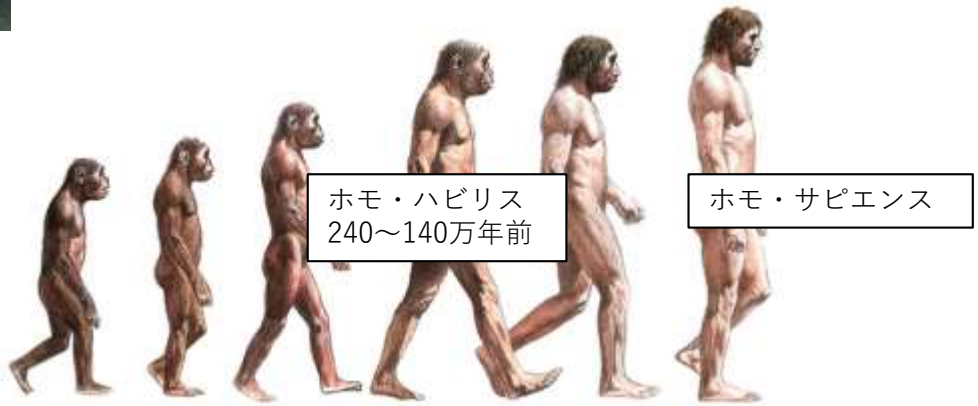
©NHK

わたしたち人類のご先祖様は
240万年前にアフリカで生まれました。

これが人類のご先祖様

ホモ・ハビリス

ホモ・ハビリスはハイエナなど肉食獣の食べ残しを
狙い、その骨の中にある骨髄を食べていました。
骨を割るために偶然石器を発明したのです。



100万年以上の時が過ぎ、ホモ・ハビリスは
ホモ・サピエンスに進化を遂げ、アフリカをでて
世界中に広がっていったといわれています。

縄文時代って聞いたことありますか？

大体今から15,000年前から2,800年ぐらい前

これが骨から復元された縄文人の
女性の顔です。だいぶ我々に近いよね。
（国立博物館）

そしてこれが現在の人間です。
縄文人に似てるかな？

縄文時代のはじめに大変なことがおこりました。

環境の変化により大型動物が減ってしまい、
食りょう危機 になってしまいました！

縄文式土器

土器で何ができたんだろう？

土器で貝を煮て、食りょう危機を克服できた～！

縄文人はこんなものを食べていた

森の食べ物

栗、松の実、ドングリ
ミズナラ、コナラ、
クルミ、トチノキ

ツキノワグマ、ヒグマ
イノシシ、タヌキ
シカ

海の食べ物

ハマグリ、アサリ、
シジミ

サケ、スズキ、
マグロ、カツオ、
クロダイ

ウミガメ、アザラシ

ミッション Ⅰ

私たち人間は、これまでに**食料不足**以外に、何を克服して 生き抜いてきたのでしょうか？

まず一人で３つ考えてワークシートに記入してください。

所要時間は１分間です。

ミッション Ⅱ

私たち人間はこれまでに何を克服してきたのでしょうか？

＜友達と相談して増やしてください＞
～最大１０個まで記入可能～

時間は　2分間です。

みなさんできましたか？

では、次に集めたものの中から気にいったものを選び

「〇〇克服物語（ホニャララ ストーリー）」をつくってもらいます。

苦労や困難を工夫や知恵などで乗り越えた物語になるかな？

たとえば・・・

食りょう不足克服物語

昔むかし、縄文人は土器を発明した。かたい木の実も土器で煮てみるとやわらかくなって、とてもおいしく食べられることがわかった。

「これはいいものを発明したぞ、よしもっといろいろ煮てみよう」

これまでは食べなかった貝も煮てみた。
煮ると貝はパカっと開いた。そして、その身はとてもおいしかった。
こうして縄文人は食りょう不足を克服した。
めでたし、めでたし

ミッション Ⅲ

集めたものの中から気にいったものを選び

「〇〇克服物語」をつくってください。

所要時間は3分間です。

苦労や困難を工夫や知恵などで
乗り越えた物語になるかな？

はい、終了

3分経ちましたが、もう少し時間が欲しい人いますか。

ではあと2分追加しましょう。できるところまでがんばろうね。

物語はできたかな？

先生が合図したら席を移動して構いません。
仲間の書いたストーリーを読んであげてください。
読んだらサイン欄にサインをしてください。
名前でも😊や♡でもOKです。

合図があったら、今座っている場所に戻ってきてください。

いいですか？　ペンを忘れずに

それでは・・・スタート！

（克服する項目が重ならないように数人を選んで「いいねカード」を渡します。）

次に赤と青のカードを使います用意してね

どんな克服物語があったかな？
克服のタイトルをイイネカードを下げている
お友だちに聞いてみたいと思います。

その克服によって
“個人の”
しあわせや
成長につながった

その克服によって
“みんなの”
（世界の）
しあわせや
成長につながった

何かを克服するということは、
今まであった世界をより良いものに変える
ということにもつながります。

出発点は、「問題に気づく力」
これが足りないと難しいよ。

みなさんの住むこの世界が、
この先もずーっと、豊かに続いて
いくために、何とかしなくては
いけない問題がたくさんありそう
だよね。

ミッション Ⅳ

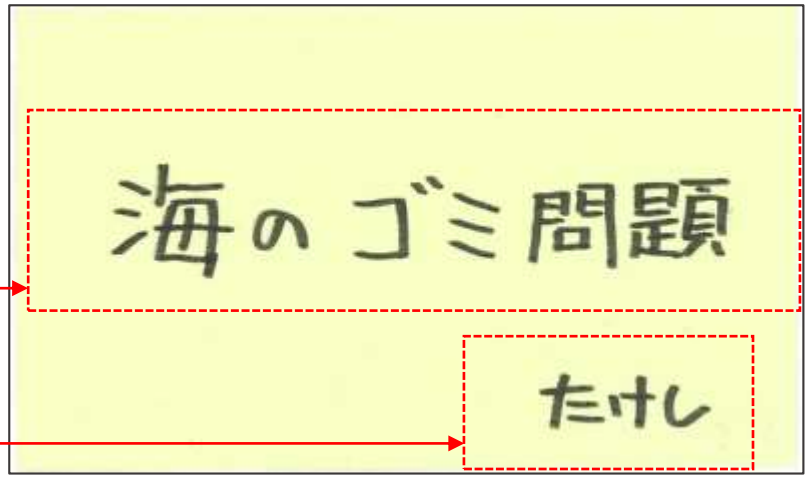
「気づいてみよう！」

みなさんの住むこの世界が、この先もずーっと豊かに続いていくために、克服しないといけない問題を1人5枚、付せん紙にサインペンで大きく書いてください。

*書き方例

克服しなくては
いけない問題を書く

お名前を書いて
ください



今書いてくれた問題はどれと関係があるかな？

サステナブル・ディベロップメント・ゴールズ

ずーっと続く

豊かな未来を創るための

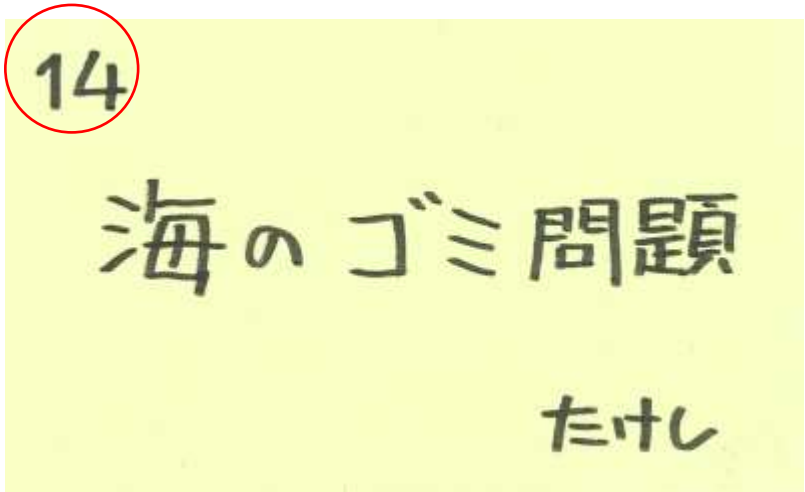
SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

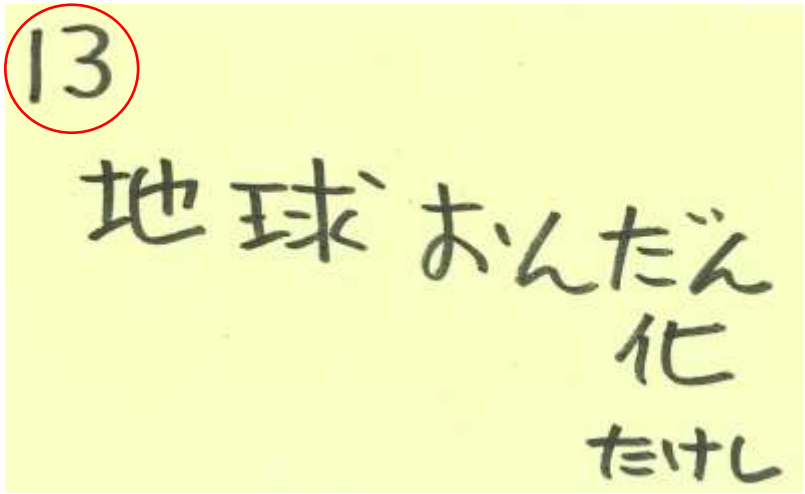
世界を変えるための17の目標

国際連合で決めた

１７の目標

付せん紙に当てはまる番号を記入してください。





どこに入れたらいいのか迷うものもありますね～。

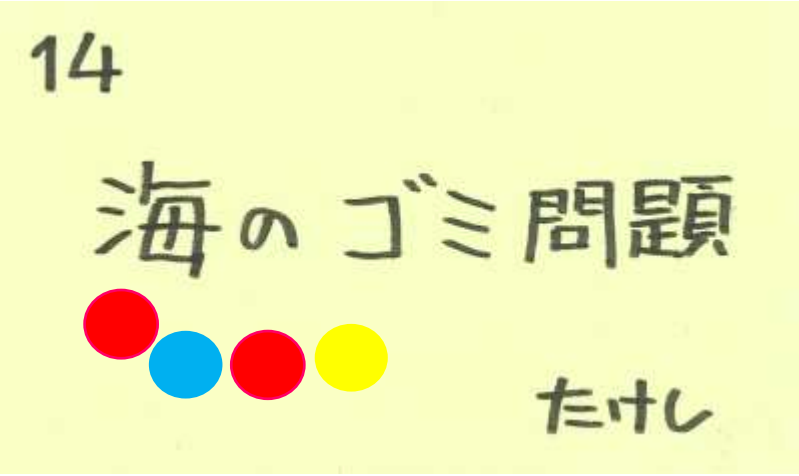
「みんな関連している」ってことですね。

できあがったら付せん紙をそのナンバーのパネルに貼りに行ってください。

ミッション Ⅴ

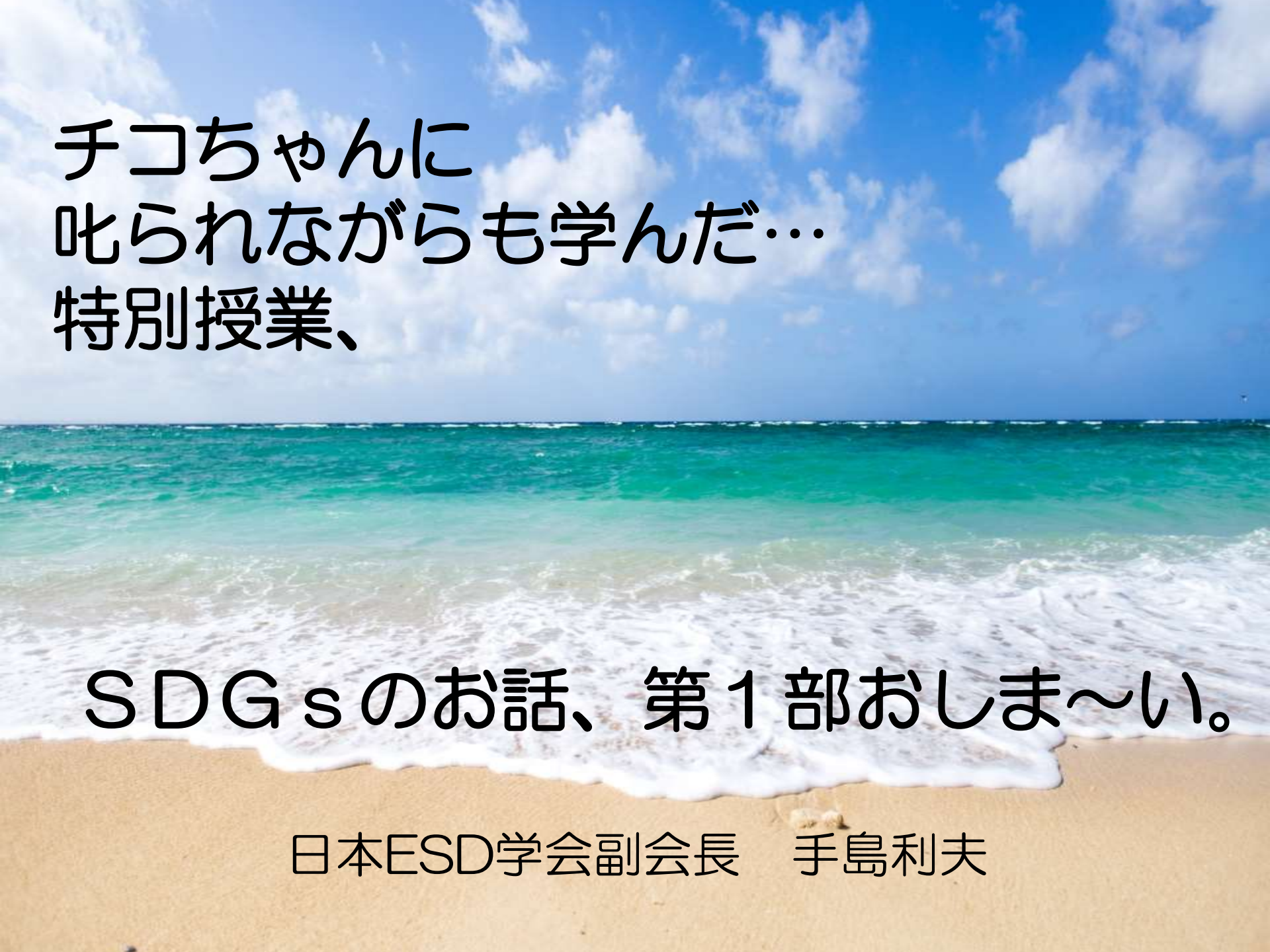
皆さんの書いてくれたたくさんの課題が並びました。

この中で、これは大切だなあ、いいこと書いているなあ、このことを勉強したいなと思うカードを探してみましょう。
見つかったらそこにシールを貼ってみてください。



手島
利夫

シールは一人に8枚ずつ。
名前を書いたら出かけましょう。



チコちゃんに
叱られながらも学んだ…
特別授業、

ＳＤＧｓのお話、第１部おしま～い。

日本ESD学会副会長　手島利夫

SDGsの授業

一番やってほしくない授業

・SDGsとは・・・・　と説明する授業

・一つ一つのアイコンの意味を覚えさせるような指導

「全ての人に健康と福祉を！」
「海の豊かさをまもろう。海のゴミをなくそう」

などと言えるだけの子どもには何の価値もない
ポスターを書かせて終わるような活動は学びではない

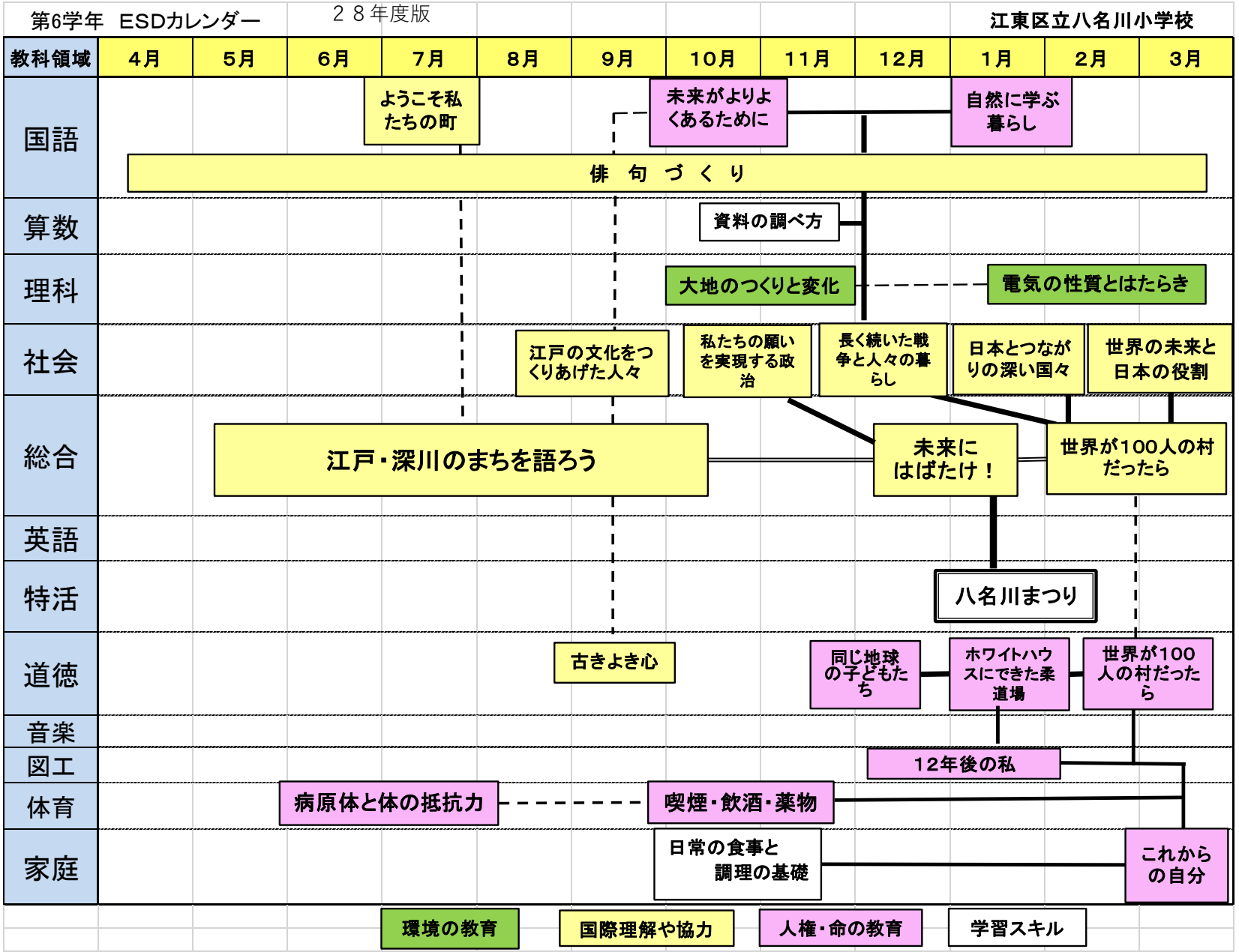
問題解決型の授業体験、楽しいでしょう。
でも、ずっとやっているわけにもいかないので、
話をまとめましょう。

食糧危機以外に何を克服したか考え（思考）
その中のどれを選ぶか（判断）して、
それをお話づくりで（表現して）、友達と共有。
サインをもらいながらいいねと（相互に評価）し
合い、そこから次の、現代の課題を考える（思考）

ＳＤＧｓのロゴ一覧表と比べながら、分類を（判断）
し、パネルに貼る。
自分に足りなかった気づきを探し、重要かどうかを
（判断）して、シールを貼る。

教えられたことを書き写すのでなく、学びの旅がある

ＥＳＤカレンダー・・・教科横断的な学習指導のイメージマップ



ＥＳＤカレンダーと、この具体的な指導計画がセットになっていることが重要です。

江東区立八名川小学校

総合的な学習の時間　第６学年　指導計画

４月　５月　６月　７月　８月　９月　１０月　１１月　１２月　１月　２月　３月

単元名「江戸・深川のまちを語ろう」(35時間)

【ねらい】
自分が生まれ育った地域の歴史や文化に目を向け、地域に対する誇りや愛着心を育てる。

【学びに火をつける】
○視聴覚教材や手島校長先生の話をきっかけに、自分が生まれ育った地域の歴史や文化に目を向け、「自分たちも様々な切り口からこの町の歴史や文化を語れるようになろう」という課題を明確にする。

【調べる】
○「長屋の生活」「江戸の文化」「船宿」「江戸の大火事」等の自分の興味をもったテーマを調べ・発表の準備をする。

【まとめる】
○テーマごとに(同じテーマの児童はグループになり)、プレゼンテーションを考えて作り、友達に発表し課題や工夫についてアドバイスをもらい、練り直す。

【つたえ合う】
○調べたことを、深川江戸資料館で、5年生や家族・地域の方、深川小学校の児童にポスターセッションで等で発表する。

【地域人材・関係機関】
○深川江戸資料館（見学と事前指導の来校及び、発表会場の提供)
○八名川地域、森下地域の人材、ESD 支援センター

単元名「はばたけ未来へ！」(35時間)

【ねらい】
将来自分たちが生きる社会は、時代とともに変化していくことに気づき、そのような社会で生き抜くためにどのような力を身に付ける必要があるか、様々な情報から自分にあったものを考え続けることで、困難に立ち向かう態度を育てる。

学びに火をつける

【学びに火をつける】
○保護者アンケートから未来の職業の変化を知る。ゲストティーチャーの話から将来の夢を見つめ、実現するために何をどのようにするのか考えさせる。

【調べる】
○多種の職業の方から各職業について説明をしてもらい、自分の夢と照らし合わせ、自分はどのような力を身に付ける必要があるか考える。

【まとめる】
○自分が必要と考える力を身に付ける取り組みを一定期間行い、友達と意見交換を行うことで成果や課題をまとめる。

【つたえ合う】
○調べたことを、八名川まつりでポスターセッションで等で発表する。

問題解決的な学習過程

地域人材・外部機関

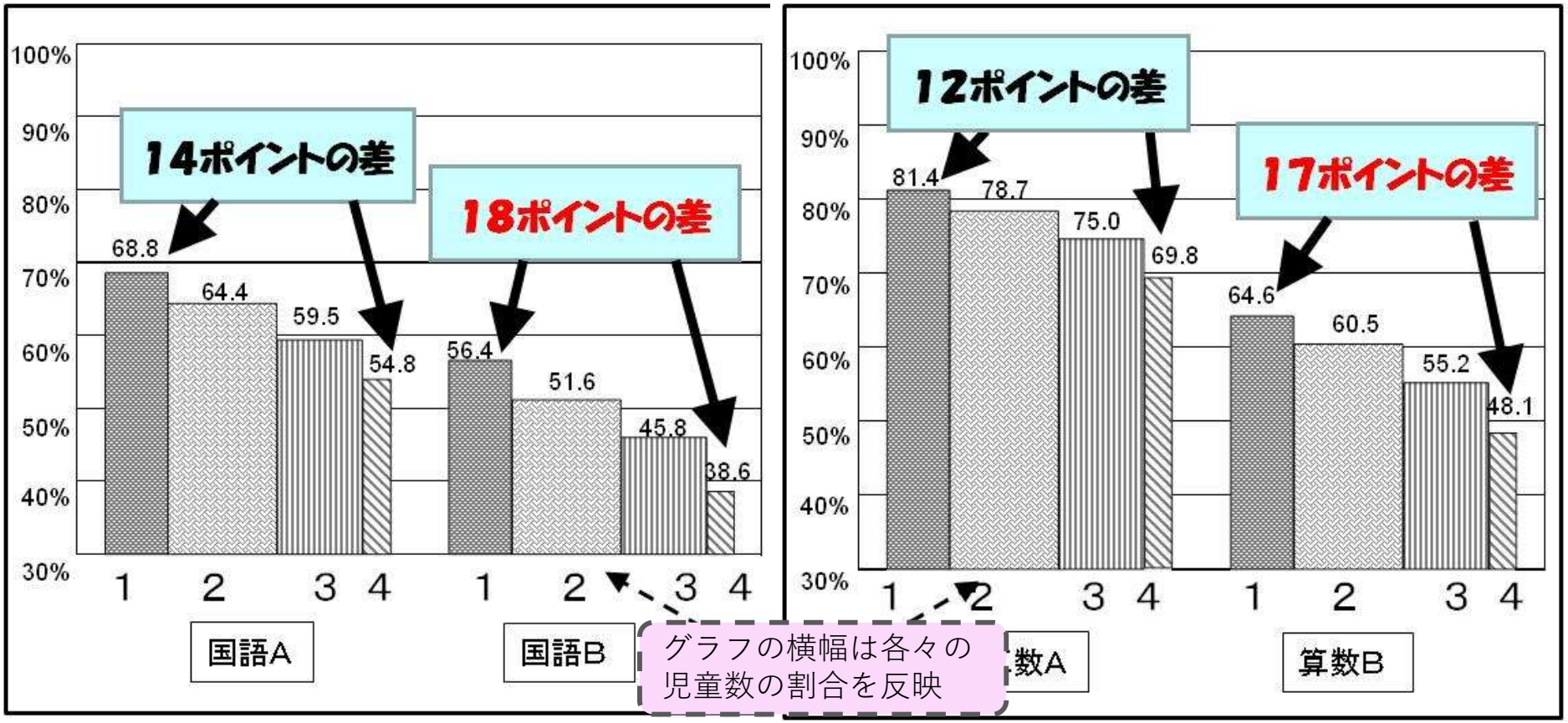
【地域人材・関係機関】
○保護者(アンケート)
○多種の職業の方々(保護者・知人等)

総合的な学習の時間と学力との相関

H25全国学力・学習状況調査（小学校６年生）

「「総合的な学習の時間」では、自分で課題を立てて、情報を集めて整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか」の回答と平均正答率のクロス集計

＊「１　当てはまる」「２　どちらかといえば、当てはまる」
「３　どちらかといえば、当てはまらない」「４　当てはまらない」



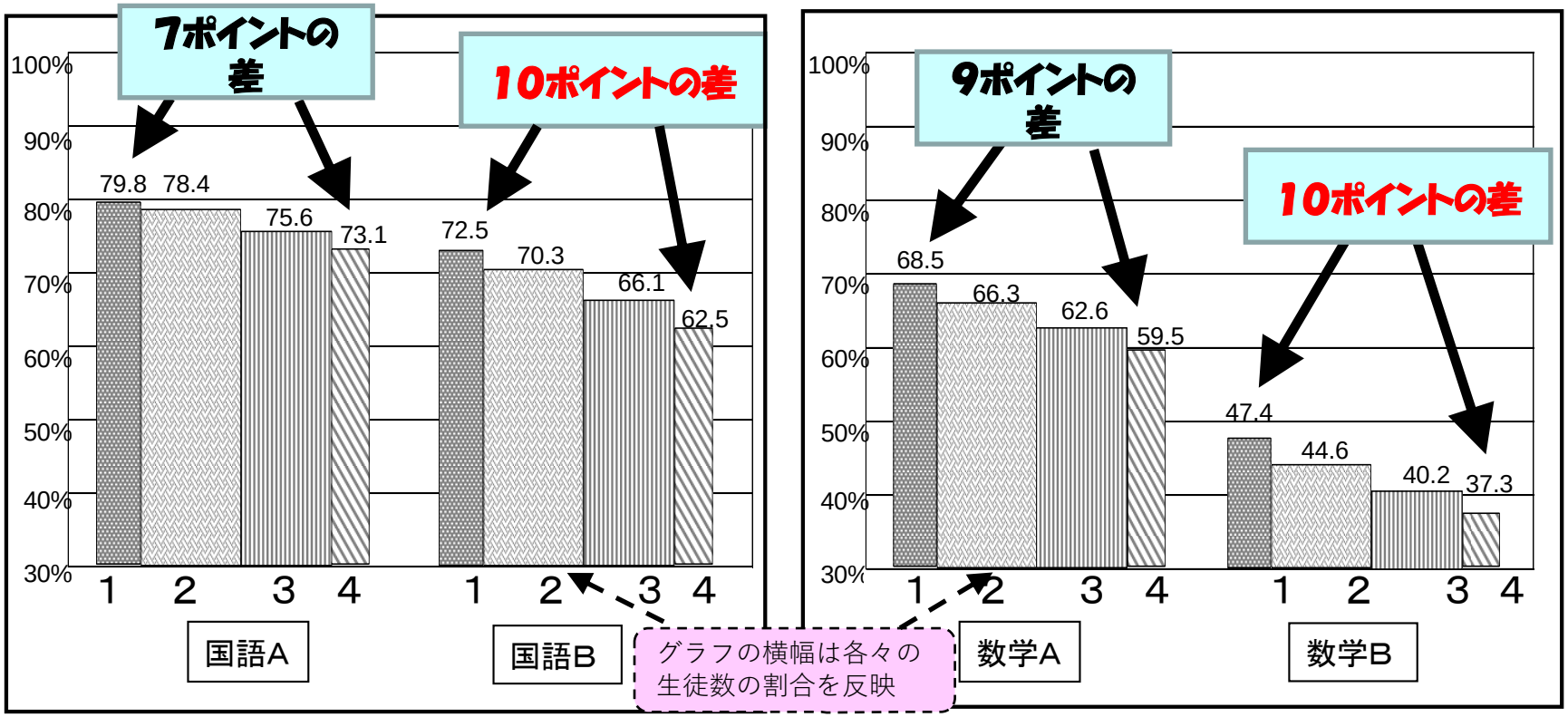
総合的な学習の時間と学力との相関

H25全国学力・学習状況調査（中学校3年生）　**中学校でも同じ！**

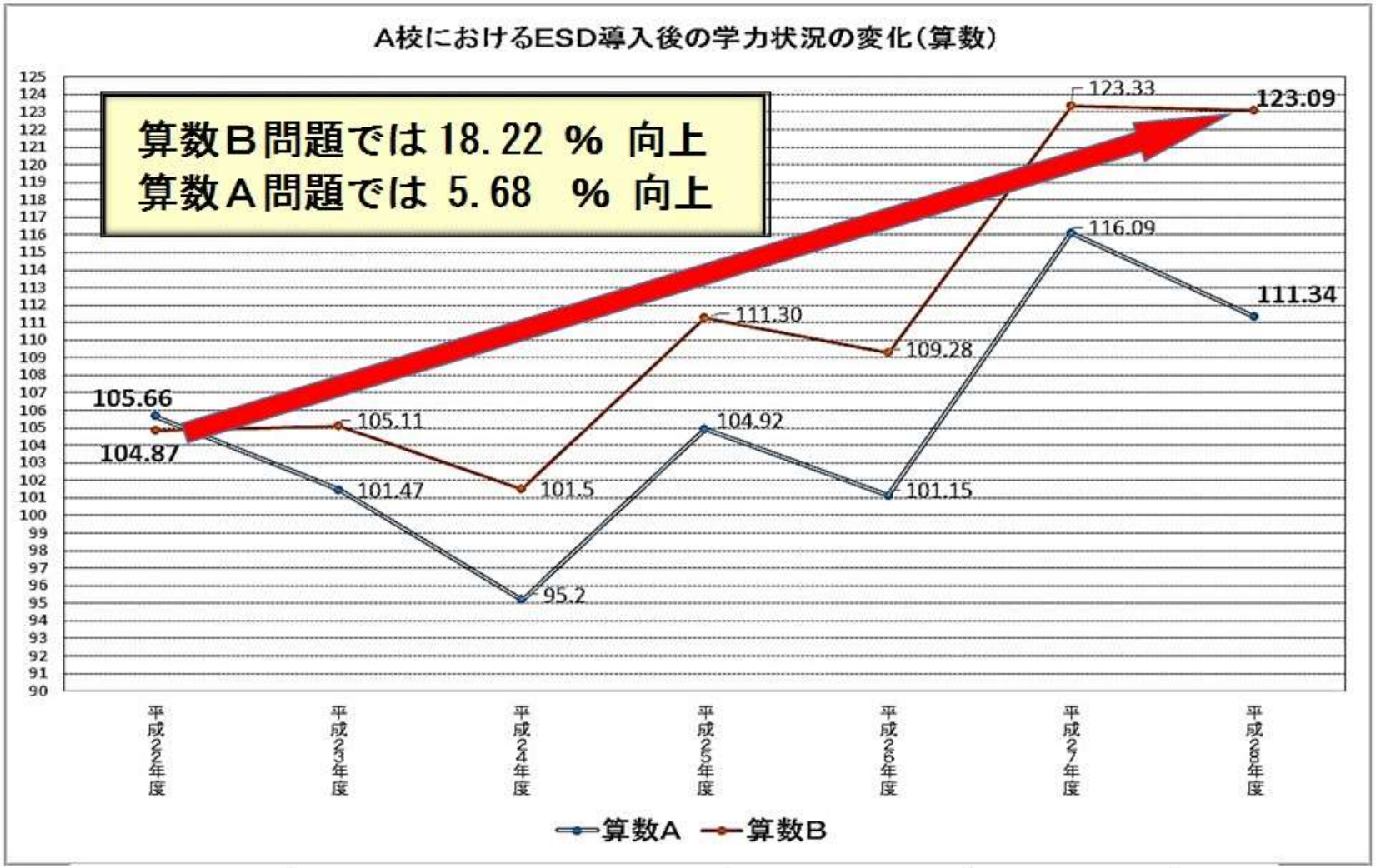
「「総合的な学習の時間」では、自分で課題を立てて、情報を集めて整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか」の回答と平均正答率のクロス集計

＊「1　当てはまる」「2　どちらかといえば、当てはまる」
「3　どちらかといえば、当てはまらない」「4　当てはまらない」

「総合的な学習の時間」の趣旨に即した活動に取り組んでいる生徒ほど、平均正答率（特にＢ問題）が高い。



その場限りの*学力向上策*？は、愚策だと思う。学力は、学びの後からついてくる！



Bの《活用能力》を　15％、18％　向上させるって、とても大変なことですよ。

学力以外での児童の変化

① 学習全般に対する積極性が高まる

② 子ども同士の人間関係が穏やかになる

③ 誰の意見に対しても尊重し、聞き合えるようになる

④ 大人に対する信頼感が高まる

⑤ どの学年もプレゼン能力が飛躍的に高まる

⑥ 全校集会など、児童の活動が主体的になり、質も向上

⑦ 高学年が頼りになる

教員の変化　、保護者や地域の変化

①　子どもを怒鳴りつけるような指導が影を潜め、

②　子どもの学びに火をつける工夫をしようとする

③　的確な指示・説明や称揚が増える

④　前年までの指導を共有・改善し、授業を進化させる

⑤　この学校で働けることに誇りと喜びを感じる

⑥　保護者アンケートが感謝の言葉で始まるようになった

⑦　保護者・地域は参観から参画へ、そして協力者へ

校長として気をつけていたこと

① 学校の最終責任者は校長　（問題から逃げない）

② 自分と異なる意見の教員の声にこそ耳を傾ける

③ 教師を委縮させるような指導をしない

④ 教育課程全てを職員とともにESDの視点で見直す

⑤ （児童）SDGsまつり・（職員）ESD実践交流会の継続

⑥ 職員に名刺を作って持たせる（開かれた学校の基本）

⑦ 学校とESDの営業に徹する

令和元年の八名川まつりＥＳＤパワーアップ交流会は、10月19日（土）。児童の発表内容・研究交流の時程等は、江東区立八名川小学校ホームページからご確認ください。

第7回八名川まつり発表内容

1年　秋のおもちゃの店

ドングリやまつぼっくりで楽しもう

2年　うごくおもちゃ大しゅう合

ゴムで、風で、坂道で・・・いっしょにあそぼ！

3年　八名川タイムトラベル

町の史跡や道具を調べて語ります。

4年　やさしさパワーアップ大作戦

妊婦さん･外国人･お年寄り････

5年　今やろう！
地震から身を守る備えを！

保護者や地域の方と備えを語る

6年　未来にはばたけ！
～小学校卒業研究～

キャリアの視点から将来設計と学び方を語る

八名川まつりのような
「全校児童（生徒）によるＥＳＤ学習発表プレゼンまつり」をすることの価値

① 一人一人の子どもが、「大人から子どもまで様々な世代の方に向かって、自分の学びを、何回も語る。」という経験ができる。
人に伝える中で、自分の学びへの深い理解が進む。
② 多くの人に認められ、自信と誇りと課題意識が育つ。
③ テーマごとにグループを作って学び・まとめ・発表することで、開かれた学年ができる。
④ あこがれをもって上級生の取り組みを見る中で、毎年、無意識のうちに、前年の取り組みを越えようと工夫され、全校の学びの質が、自動的に高まる。

これを教育課程に位置づけるのもカリキュラムマネジメントです

最近、ＳＤＧｓのロゴを目にするようになりました。そのこと自体は悪いことではないのですが、ばらばらに、部分的な取り組みを、コンクールや競争的に進めても、ダメなのです。

環境	人権	多文化理解

３つの視点で取り組んできた生活・総合の単元名をＳＤＧｓのロゴに対応させてみると、小学校６年間で、全ての課題に向き合った学びが進められています。このような学習がＥＳＤであり、ＳＤＧｓの中心に位置するものなのです。

◆子どもたちが生きていく時代を踏まえた社会的な課題

何を学ぶか

目標 4 質の高い教育を全ての人に

E S D

主体的・問題解決的な学び（学びに火をつける指導）
教科横断的・統合的な学び（ESDカレンダーの活用）
対話的・協働的な学びの重視（対話型授業の設定）

環　境

目標 2 飢餓をゼロにする
2年 食べ物から見える世界、
5年 これからの食料生産とわたしたち、

目標 6 安全な上下水の保障
4年 水を守れアースレンジャー

目標 7 エネルギーをみんなにクリーンに
2年 うごくうごく、わたしのおもちゃ　5
年 カーボンマイナス子どもアクション

目標 9 産業と技術革新の基盤づくり　5年
エコプロダクツ展参加
5年 環境の視点で工業を見直そう

目標 11 安全で災害に強いまちづくり
2年 地域安全マップをつくろう
5年 やろう、地震への備え

目標 12 持続可能な生産と消費　4
年 ごみと私たちのくらし
5年 これからの食料生産とわたしたち

目標 13 気候変動対策
5年 カーボンマイナス子どもアクション、
百年後のふるさと、
地球温暖化・森が消えていく

目標 15 陸の豊かさ
1年 生き物となかよし、
楽しさいっぱい枕いっぱい、
2年 ザリガニの赤ちゃん
おいしく育て、わたしの野菜
2年 ヤゴ救出大作戦
全学年 俳句づくり

目標 14 海の豊かさ
5年 日本の水産業、岩井鎮海学校
（連系・地引き網・プランクトン）

人　権

目標 1 貧困をなくす
2年 食べ物から見える世界、
5年 これからの食料生産とわたしたち、

目標 3 健康と福祉
4年 やさしさパワーアップ大作戦（車いすバスケット、介護体験等）、
大きくなってきた私（2分の1・成人式）

目標 5 ジェンダー平等の実現
2年 あしたへジャンプ
4年 心の信号機、手と心で読む、

目標 8 経済成長と人間らしい仕事
6年 未来へ羽ばたけ（キャリア教育の視点から）

目標 16 平和で公正な社会と行政
6年 私たちの願いを実現する政治、
世界を知り私たちにできることを発信しよう。

多文化理解（国際理解）

目標 10 人や国家間の平等
2年 どきどきわくわく町探検、
町のひみつを知らせたい
2年 昔の暮らしたんけんたい、
4年 さがそう深川未来遺産
6年 江戸・深川の町を語ろう

※ 人であれ国家であれ、平等なつきあいを進めるためには、相互理解が基盤となる。
多様な文化理解が異質への寛容や、平等な人間関係の基盤である。

目標 17 世界の協力とパートナーシップ
2年 あしたへジャンプ、
4年 留学生との楽しい時間
6年 世界を知り、できることを発信しよう。
全校体制で取り組む、国内外への発信や交流

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
世界を変えるための17の目標

《ＳＤＧｓ》

ちょっと取り組んで達成できるような甘いものは一つもありません。そこには、深い理解や学びを通じた、本気で考える人づくりが欠かせないのです。全国の学校でやらないとだめです。

皆様方のお取組みによって、ＥＳＤが広まり、成長し、変容する子どもたちの姿を通じて保護者や、地域の理解・納得、そして協力を得られるよう、実践を重ねていかれますことを期待しています。

今回の視点から自校の教育、地域の各校の教育のあり方、進め方を見直しましょう